

2021年5月1日

当社機関が搭載された大型測量船「光洋」が就役

当社発電機関が搭載された海上保安庁様の大型測量船「光洋」（4000 総トン）が3月16日に就役しました。

船名「光洋」の由来は光り輝く海、まだ十分に解明されていないその海に光を当てて、海洋調査を進め明らかにしていくという思いが込められています。

本船は2020年1月に就役した「平洋」の同型船で海上保安庁様の最大の測量船2隻目です。

「平洋」「光洋」ともに当社製発電機関6DK-26e×4台、6DE-18×1台、M2SG-AF×1台をご採用頂いています。

発電した電力で舵とスクリューが一体化した推進器「アジマススラスタ」を駆動する電気推進船となっており、精密かつ効率的な海洋調査を実施するべく振動と騒音を抑えた推進システムが採用されています。

最大約1万1000メートルまで音波で水深を測る調べる事が可能なマルチビーム測深機や、人工的に強力な音波を発生させて海底下の地質構造を調査する音波探査装置、海底から堆積物を採取する採泥器などの最新機器を装備しており日本海、東シナ海などを中心に領海や我が国のEEZなど海洋権益のためのデータ収集に活躍する予定です。

本船以外にも海上保安庁様からは既に大型巡視船や大型練習船向けに発電機のご発注を頂いており、今後も当社の発電機関を随時納入予定です。

以上



【お問い合わせ先】

営業統括本部 国内船用営業部 三浦
Tel:03-3279-0821